

M.A. Examination, 2016

Semester - I

Japanese

Paper - J-1

(Japanese Grammar and Linguistics)

Time: Three Hours

Full Marks: 40

Questions are of the value as indicated in the margin.

問題Ⅰ 次の（ ）の中に適当な答えを書きなさい。 2×5=10

- 1) 語族に対して同系であることが証明できないが、かなりの確かさを持って関係が考えられる言語群のことを（ ）という。
- 2) 日本語の系統説について述べると、文化的な面からは（ ）が唱えられてきた。
- 3) 古典的類型論では言語は孤立語、膠着語、屈折語の3つに分類される。孤立語には例えば（ ）などがある
- 4) 日本語の音韻はモーラで数えることができ、例えば「お母さん」は（ ）拍である。
- 5) 日本語のアクセントは高低アクセントである。これは単語と単語の意味を分ける（ ）の役割がある。

問題Ⅱ 次の質問に答えなさい。 5×4=20

- 1) 漢字文化圏の学習者の有利な点と不利な点について述べなさい。
- 2) 日本語の助数詞は日本語学習者にとって負担である。では、どのように工夫して助数詞を教えればよいか言語学的な視点から書きなさい。
- 3) 親族の人称代名詞について、日本人は「お父さん」「お母さん」と呼ぶが、「弟くん」「妹ちゃん」という呼び方をしない。どのような規則があるのか答えなさい。
- 4) 「金閣寺は、どこににありますか」「学会は、どこでありますか」これは同じ存在動詞が使われているが、助詞が異なる。それはなぜか答えなさい。

問題Ⅲ 次のキーワードからどれか1つ選び、詳しく説明しなさい。 10×1=10

キーワード

起源説、 グリーンバーグ、 漢字の3つの要素、 歴史言語学、 ミニマル・ペア